

平成26年度事業報告

平成26年度は、消費税の値上げ、原油価格の高騰による事業経費の負担増となり、より一層の経営努力を求められる状況となっています。

当法人におきましては、念願でありましたホームページを7月に開設。また、介護保険ソフトウェア「ほのぼの」を導入し、個人情報の安全な管理と業務への支障をきたさないように、体制整備につとめています。

みどり苑におきましては、利用者数は延べ5,956名となりっております。

また、定期的な銭太鼓の他、踊り・唱歌等、積極的にボランティアを受け入れ地域に開かれた施設を目指し、外部との交流を図りました。

平成26年1月より事業開始いたしました、みどり苑Ⅱにおきましては、4月1日より、毎週火曜・金曜に理学療法士による機能訓練が可能となりました。

利用者数は延べ1,591名の利用となっております。

在宅介護支援センターが行う介護予防教室は、計画通り36回開催しております。高齢者実態把握事業は三方地区220人（延べ）に対し、訪問を行っております。

居宅介護支援事業におきましては、月平均51件のケアプラン利用となりました。年度当初はターミナルの受け入れが多く、短期間での終了や入院・家庭の事情もあり支援が、給付に結びつかないこともありました。現状では要支援の方の受け入れが多い状況となっています。